



小松ウオール工業株式会社 | 東証プライム 7949

2024年3月期第2四半期 決算補足資料

2023年10月26日

■ 2024年3月期2Q 決算概要	3
■ 2024年3月期 業績予想	11

2024年3月期第2四半期累計

- ▶ 2023年3月期下期からの回復トレンドが継続、売上高は23%増収と過去最高
- ▶ 品目別では全品目で増収、特にオフィス向けが好調で可動間仕切は25%増収
- ▶ 軽量ドアやトイレブースでは価格引き上げも浸透、営業利益は4.6倍の13億円
- ▶ 第2四半期末の受注残は6%増となったが、前年上期に大口受注があった可動間仕切と移動間仕切はやや減少

2024年3月期予想

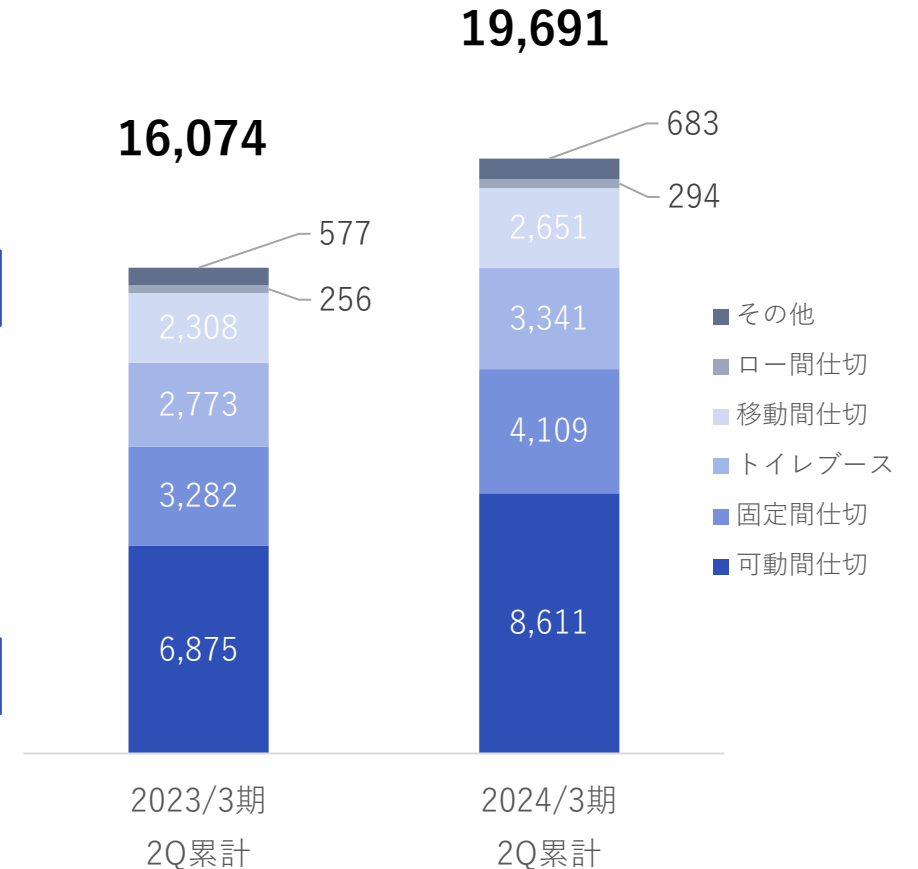
- ▶ 2Q業績が期初計画を上振れたことから通期も上方修正。通期の売上高は10%増の415億円（過去最高）、営業利益も47%増の34億円を予想
- ▶ 下期はオフィス向け等の需要は引き続き堅調だが、建設業界の人手不足や景気動向に不透明さもあるため、やや慎重な予想

株主還元

- ▶ 配当予想も期初計画を継続、前期比25円増の120円予想
- ▶ 純資産配当率（DOE）3.0%を下限とする配当を実施予定

売上高

(百万円)



2024年3月期第2四半期 決算補足資料

2024年3月期2Q 決算概要

決算概要

■ 品目別では全品目が増収、特にオフィス向けが好調で、売上高は前年同期比22.5%増収、期初計画比でも9.4%増収

■ 増収を主因に営業利益は前年同期比4.6倍、計画比2.1倍

単位：百万円	2022年3月期2Q		2023年3月期2Q		2024年3月期2Q予想 (23年4月時点)		2024年3月期2Q実績		前年同期比	予想比
売上高	15,944	100%	16,074	100%	18,000	100%	19,691	100%	+22.5%	+9.4%
営業利益	522	3.3%	282	1.8%	600	3.3%	1,300	6.6%	+360.2%	+116.8%
経常利益	563	3.5%	312	1.9%	650	3.6%	1,373	7.0%	+339.8%	+111.3%
当期純利益	341	2.1%	196	1.2%	400	2.2%	950	4.8%	+382.7%	+137.6%
1株当たり 当期純利益	36円88銭		21円20銭		43円07銭		102円19銭		+381.9%	+137.3%
1株当たり 配当金	40円00銭		40円00銭		55円00銭		55円00銭		+37.5%	—

品目別売上高

■ 全品目で増収、特に可動間仕切はオフィス向けが好調、軽量ドアなどの固定間仕切とトイレブースも値上げ効果等により増収

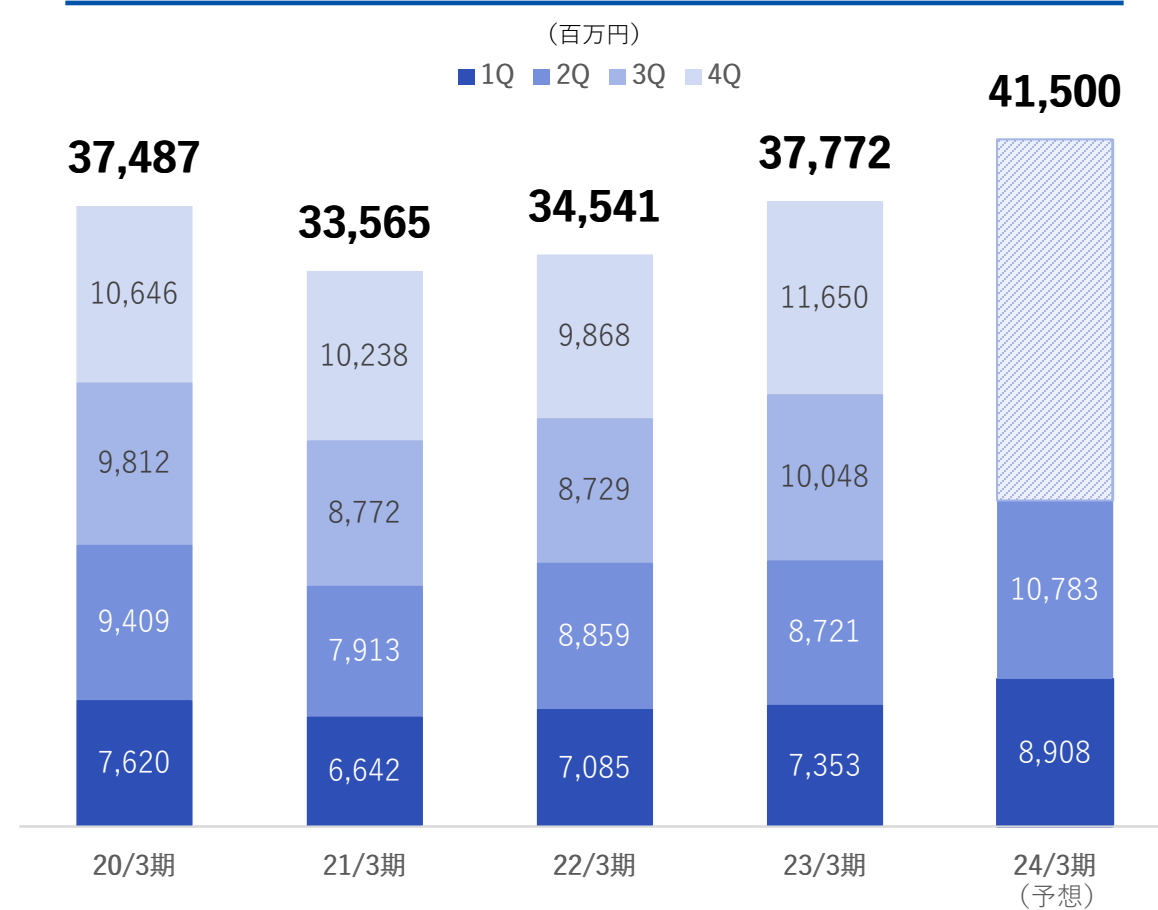
■ 受注残は可動間仕切と移動間仕切が減少、可動間仕切は長期の大型物件の受注がやや減少、移動間仕切は前年上期に大型の受注があった反動

単位：百万円	2023年3月期2Q	2024年3月期2Q					
	実績	実績	前期比	受注高	前期比	受注残高	前期比
売上高	16,074	19,691	+22.5%	22,697	+11.1%	19,552	+5.7%
└ 可動間仕切	6,875	8,611	+25.2%	8,737	+8.9%	4,323	▲4.7%
└ 固定間仕切	3,282	4,109	+25.2%	5,887	+53.7%	6,085	+30.5%
└ トイレブース	2,773	3,341	+20.5%	4,380	+10.3%	4,170	+13.7%
└ 移動間仕切	2,308	2,651	+14.9%	2,850	▲20.5%	4,593	▲7.4%
└ ロー間仕切	256	294	+14.7%	302	+6.6%	94	▲1.8%
└ その他	577	683	+18.4%	538	▲27.6%	284	▲49.8%

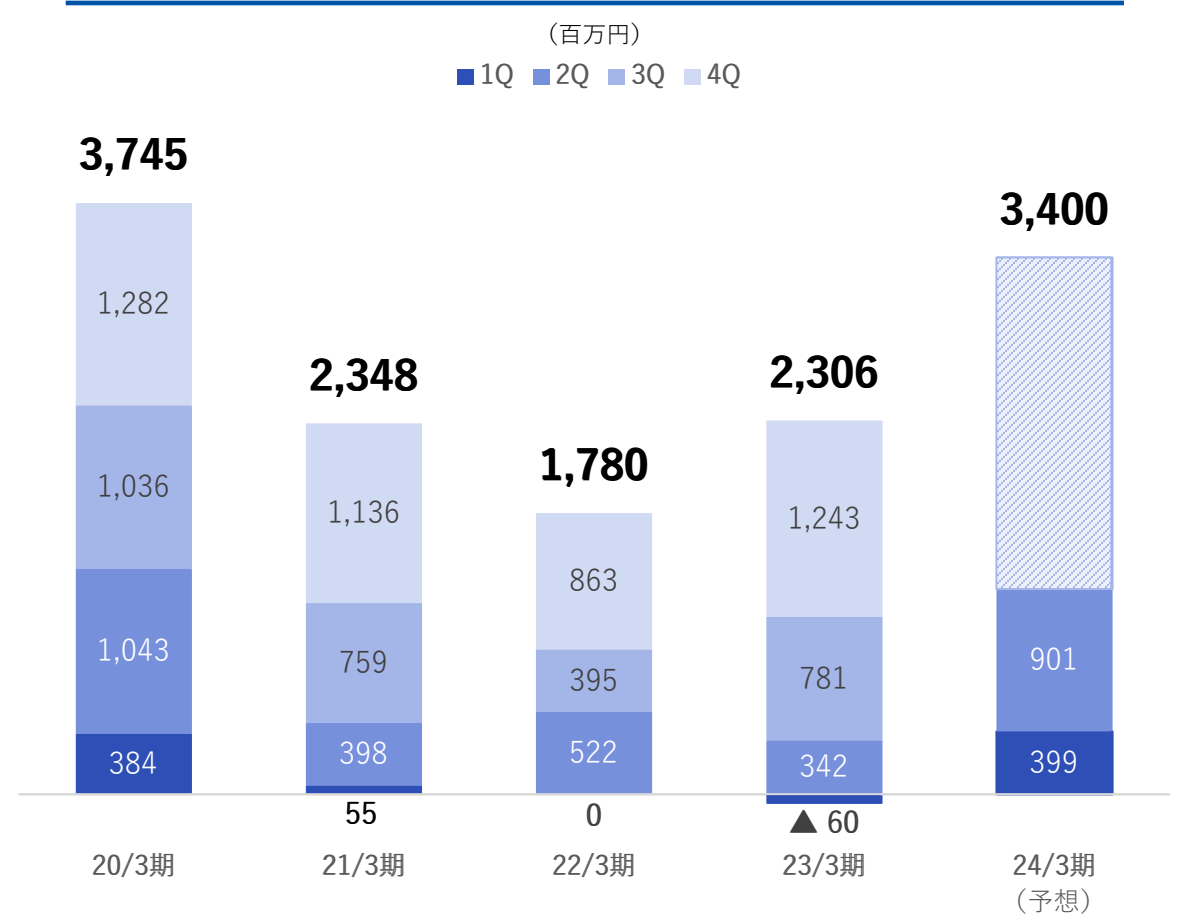
四半期業績推移

■ 2024年3月期2Qの売上高は前年同期比23.6%増、営業利益も同2.6倍と1Qに続き好調継続

四半期売上高



四半期営業利益



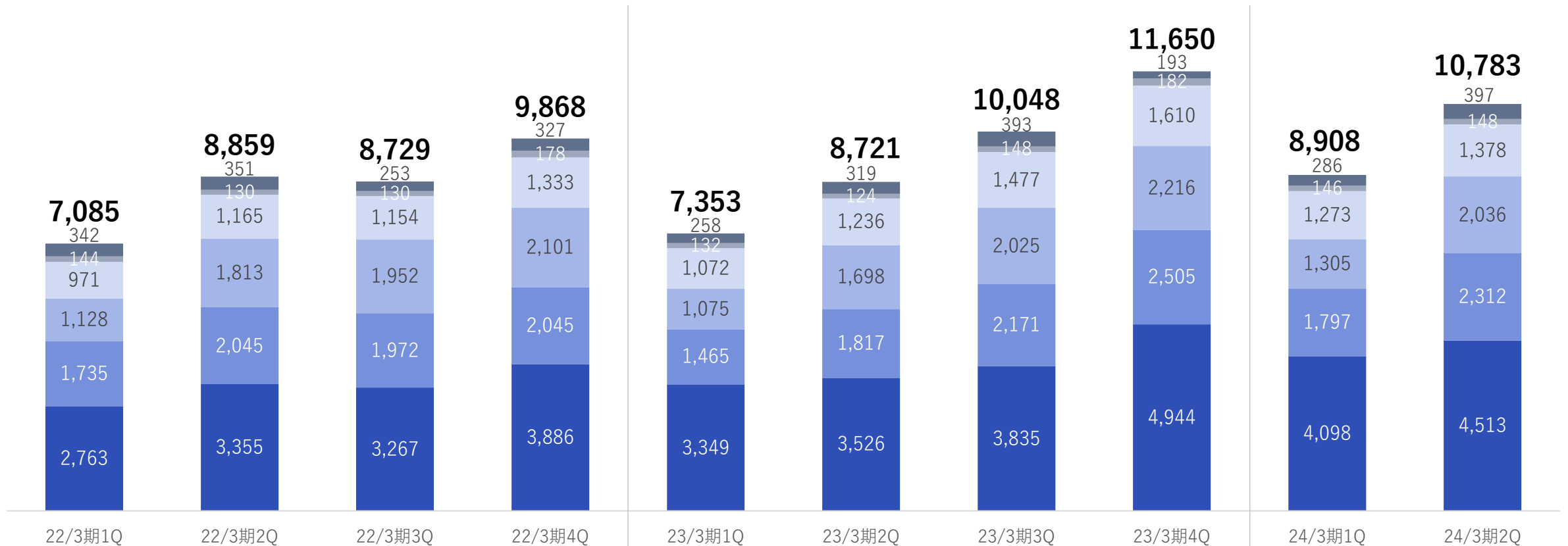
四半期品目別売上高推移

■ 2024年3月期2Qも全品目で増収、特に可動間仕切はオフィス向け中心に好調が続いている

品目別売上高

(百万円)

■ 可動間仕切 ■ 固定間仕切 ■ トイレブース ■ 移動間仕切 ■ ロー間仕切 ■ その他



貸借対照表

■ 季節性により上期は下期比減収となるため、売上債権や買掛金が減少

単位：百万円	2023年3月期末	2024年3月期2Q末	前期末差
流動資産	29,999	29,593	▲406
現預金	15,579	16,847	+1,268
売上債権	13,181	11,549	▲1,632
棚卸資産	1,023	1,069	+46
固定資産	14,760	14,862	+102
有形固定資産	11,922	11,978	+56
無形固定資産	420	400	▲20
投資その他の資産	2,418	2,483	+65
総資産	44,760	44,456	▲304
負債	8,535	7,701	▲834
買掛金	2,345	2,054	▲291
有利子負債	0	0	0
純資産	36,225	36,754	+529
負債純資産合計	44,760	44,456	▲304

キャッシュフロー計算書

■ 増益等により営業キャッシュフローは前年同期比314百万円増加、2,424百万円のプラス

■ 設備投資の増加もありフリーキャッシュフローは前年同期並み、1,787百万円のプラス

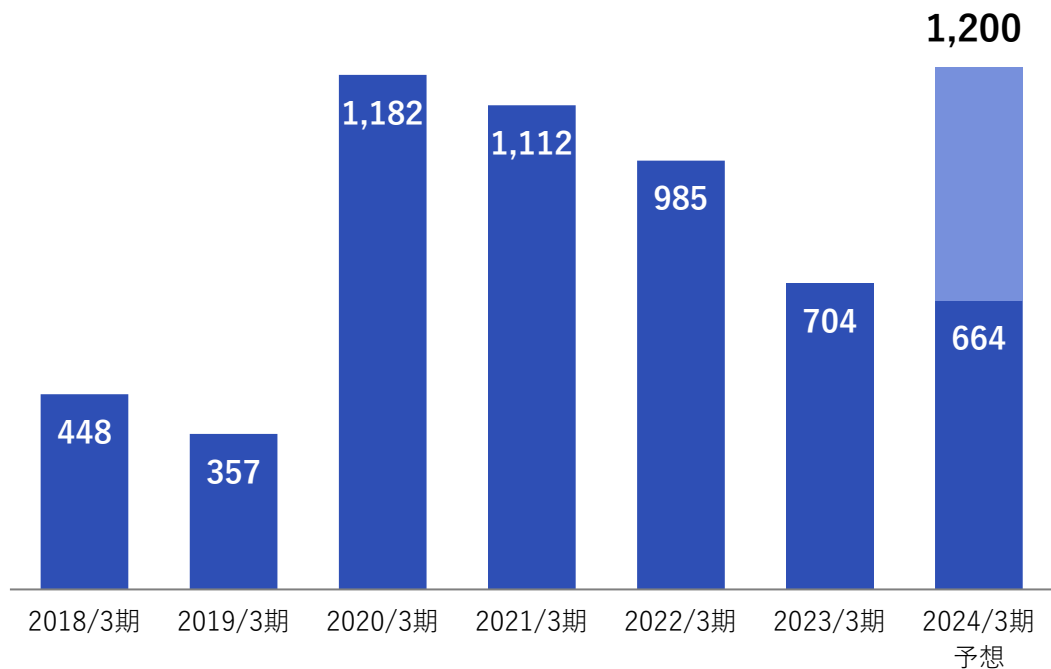
単位：百万円	2023年3月期2Q	2024年3月期2Q	前年同期差
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,110	2,424	+314
税引前当期純利益	340	1,373	+1,033
減価償却費	503	522	+19
売上債権の増減額 (▲は増加)	1,986	1,633	▲353
棚卸資産の増減額 (▲は増加)	▲171	▲46	+125
仕入債務の増減額 (▲は減少)	▲217	▲291	▲74
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲327	▲637	▲310
有形固定資産の取得による支出	▲265	▲611	▲346
定期預金の預入・払戻による支出入	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲426	▲528	▲102
配当金の支払額	▲426	▲520	▲94
現金及び現金同等物の期末残高	12,603	12,734	+131
フリーキャッシュ・フロー	1,783	1,787	▲4

設備投資、減価償却費

- 2024年3月期2Qは名古屋ショールームへの投資や既存機械設備の維持更新等で664百万円の設備投資を実施
- 2024年3月期通期も既存設備の維持更新等に1,200百万円の設備投資を計画

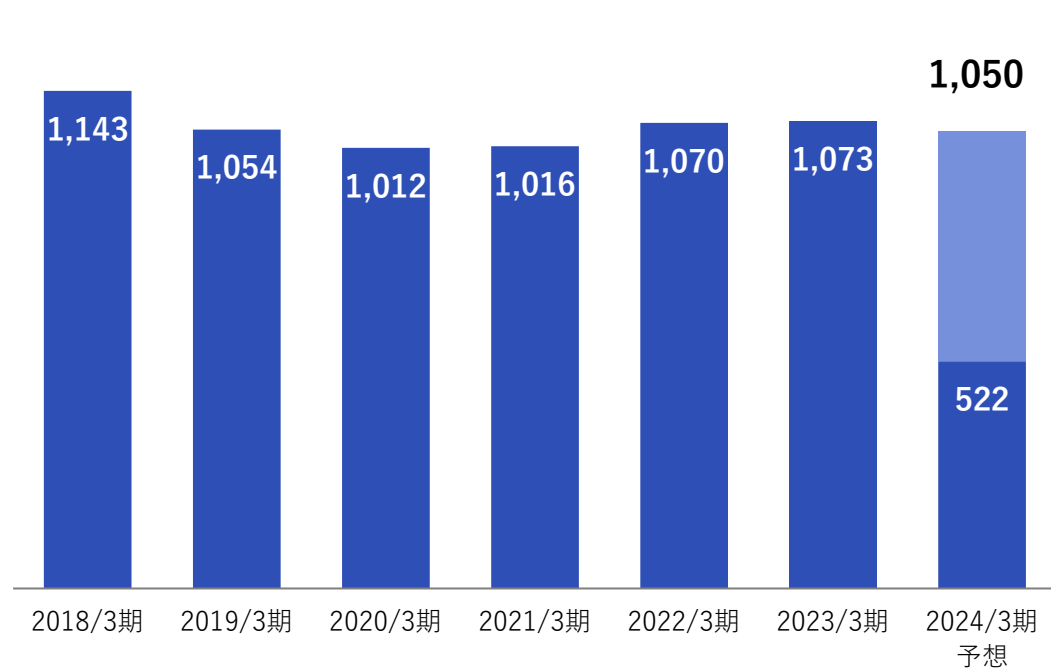
設備投資

(百万円)



減価償却費

(百万円)



2024年3月期第2四半期 決算補足資料

2024年3月期 業績予想

業績予想

- 2024年3期2Qが期初計画を大きく上振れたことから、通期予想を上方修正、売上高は前期比9.9%増収、営業利益は同47.4%増益へ修正
- 下期については、オフィス向け等の需要は堅調だが、建設業界の人手不足等もありやや慎重な予想

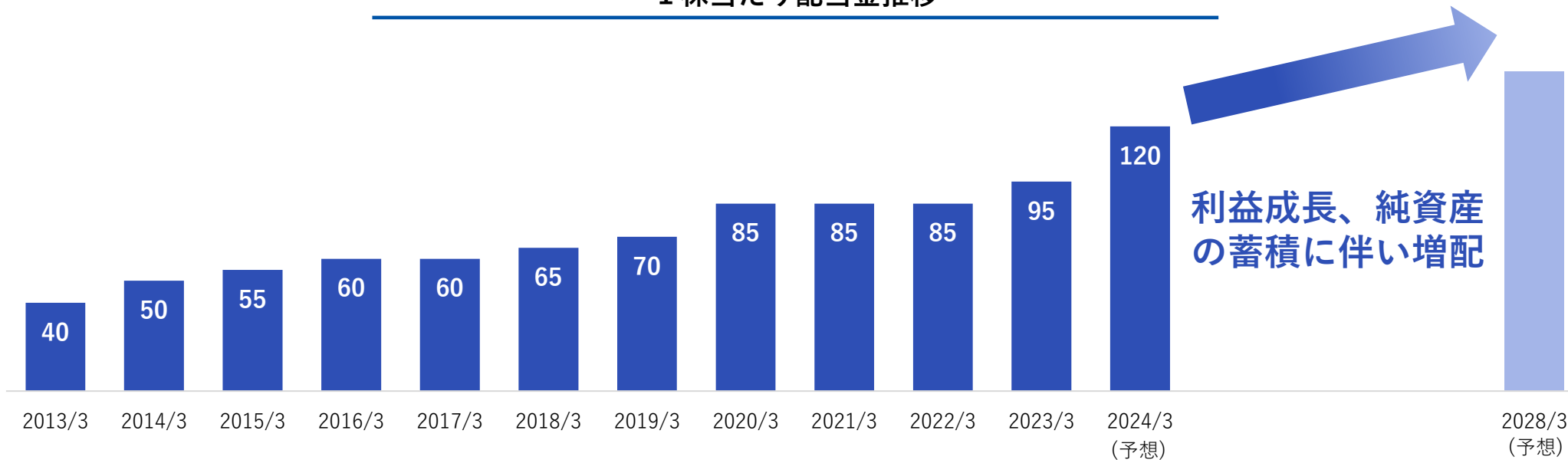
単位：百万円	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期予想 (23年4月時点)		2024年3月期予想		前期比	修正比
売上高	34,541	100%	37,772	100%	40,000	100%	41,500	100%	+9.9%	+3.8%
営業利益	1,780	5.2%	2,306	6.1%	2,900	7.3%	3,400	7.3%	+47.4%	+17.2%
経常利益	1,847	5.3%	2,363	6.3%	2,950	7.4%	3,470	7.4%	+46.8%	+17.6%
当期純利益	1,240	3.6%	1,627	4.3%	1,980	5.0%	2,320	5.0%	+42.6%	+17.2%
1株当たり利益	133円76銭		175円28銭		213円20銭		249円44銭		+42.3%	+17.0%
1株当たり金	85円00銭		95円00銭		120円00銭		120円00銭		+26.3%	—

■ 2023年4月に株主還元方針を変更。方針変更に基づき24年3月期は120円の配当を予想（期初予想から変更なし）

株主還元方針

純資産配当率*（D O E）3.0%を下限とする配当を実施し、
持続的な成長の実現等により配当水準の安定的向上を目指す

1株当たり配当金推移（円）



*純資産配当率（D O E）＝当事業年度に基準日が属する普通株式に係る1株当たり配当金/1株当たり純資産（期首・期末の平均値）×100



小松ウォール工業株式会社 | 東証プライム 7949

お問合せ先

小松ウォール工業株式会社
総務部

TEL 0761-21-3131(代表)

https://www.komatsuwall.co.jp/form/form.php?form_id=201

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。